

長 第 4 3 9 号

平成 2 3 年 9 月 6 日

各指定居宅サービス事業者
各指定居宅介護支援事業者
各指定介護老人福祉施設開設者
各介護老人保健施設開設者
各指定介護療養型医療施設開設者
各指定地域密着型サービス事業者
各振興局健康福祉部長（串本支所長）

} 様

和歌山県福祉保健部福祉保健政策局長寿社会課長
（公印省略）

「平成 2 3 年台風 1 2 号」により被災した要介護高齢者等への対応について

このことについて、別添のとおり厚生労働省老健局介護保険計画課他から通知がありましたのでお知らせします。

つきましては、別添通知にご留意のうえ、適切かつ柔軟な対応をお願いします。

なお、本通知は、法人等に対し 1 部送付しておりますので、傘下の事業所には当該法人等から周知をお願いします

また、市町村に対しては、別途通知しておりますことを申し添えます。

おって、本通知については、和歌山県介護保険ホームページ「きのくに介護deネット」(<http://wave.pref.wakayama.lg.jp/kaigodenet/>)に掲載しますので、併せてお知らせします。

長寿社会課サービス指導班
TEL : 073-441-2527
FAX : 073-441-2523

事務連絡
平成23年9月5日

〔三重県〕
〔奈良県〕
〔和歌山県〕
〔鳥取県〕 介護保険担当主管部（局） 御中

厚生労働省老健局介護保険計画課
高齢者支援課
振興課
老人保健課

「平成23年台風12号」により被災した要介護高齢者等への対応について

- 1 保険者である市町村においては、地域包括支援センター、在宅介護支援センター、介護支援専門員、介護サービス事業者、民生委員・児童委員、ボランティア等に協力を依頼する等の方法により、その状況や実態の把握に努めていただくとともに、避難対策及び介護サービスの円滑な提供について、柔軟な対応をお願い致します。
- 2 居宅サービスは居宅において介護を受けるものとしておりますが、自宅以外の場所（避難所や避難先の家庭、旅館等）で生活している場合でも必要なサービスを受けられるよう、保険者である市町村においては、介護サービス事業者や居宅介護支援事業者等に協力を依頼するなど柔軟な対応をお願い致します。
- 3 介護保険施設、短期入所生活介護、短期入所療養介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、通所介護及び通所リハビリテーションについては、災害等による定員超過利用が認められているところです。その際の介護報酬については、利用定員を超過した場合でも、特例的に所定単位数の減算は行わないこととしており、この場合において、通所介護費等の算定方法にかかわらず所定の介護サービス費の対象としますので対応をお願い致します。また、特定施設入居者生活介護についても同様と致します。なお、災害等に伴い職員の確保が困難な場合においても、同様に所定単位数の減算は行わないこととします。
- 4 被災のため居宅サービス、施設サービス等に必要な利用者負担をすることが困難な者については、介護保険法（平成9年法律第123号。以下「法」という。）第50条または第60条に基づき、市町村の判断により利用者負担を減免できます。
また、被災のため第1号保険料の納付が困難な者については、法第142条及び市町村の条例に基づき、保険料の減免又はその徴収を猶予することができます。
なお、市町村によるこれらの利用者負担額、保険料減免額が一定以上となった場合、当該市町村に対しては特別調整交付金を交付することとなります。